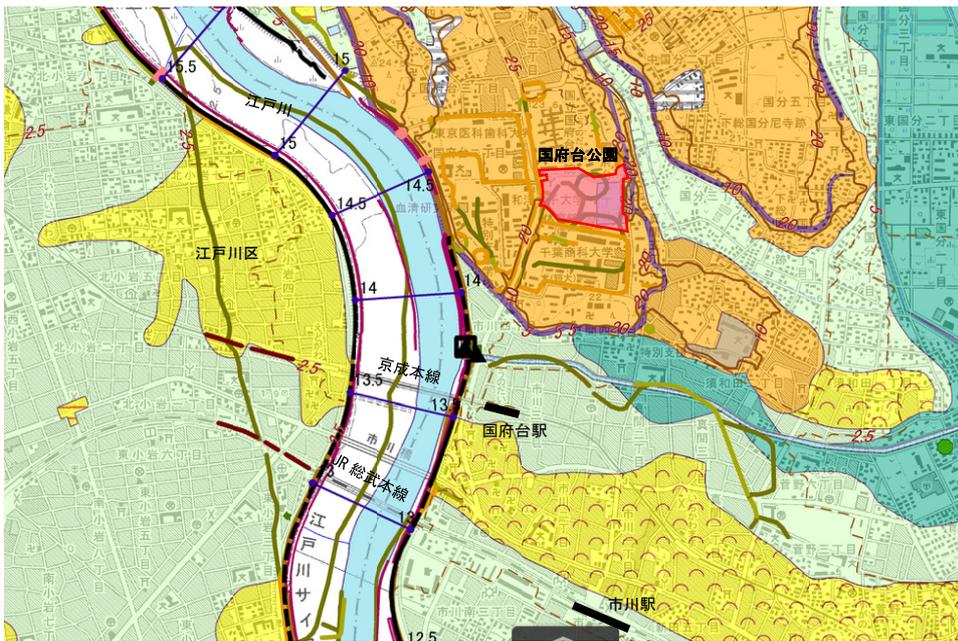


# 第 3 章 敷地分析

## 3.1 対象施設と周辺の地形や土地利用との関係整理

国府台公園は、江戸川の左岸側に広がる下総台地の南西端にあたる国府台地区にあり、JR 総武本線市川駅から約 2.5 km、京成本線国府台駅から約 1.0 kmに位置する供用面積約 7.3ha の運動公園（昭和 31 年に当初都市計画決定）である。周辺は千葉商科大学、和洋女子大学、国府台高等学校、国府台病院など公共施設が多く、さらにその周辺には住宅地が広がっている。



大分類	中分類	小分類	細分類	記号		
山地						
台地・段丘		段丘面				
		崖(段丘崖)				
		浅い谷				
低地		山麓堆積地形				
		扇状地				
		氾濫平野				
		氾濫平野	後背湿地			
		扇状地	微高地(自然堤防)			
		氾濫平野	旧河道			
			旧河道(明瞭)			
			旧河道(不明瞭)			
			落堀			
			砂州・砂丘			
人工改変地形		干拓地				
		盛り地・埋立地				
		切土地				
		運材盛土				
その他の地形等		天井川の区間				
		現河道・水面				
		旧河道	S.30年代後半～S.40年代前半			
			S.20年代			
			T.末期～S.初期			
			M.末期～T.初期			
		地盤高線	主曲線			
			補助曲線			
		河川管理施設等	旧堤防	旧堤防	S.30年代後半～S.40年代前半	
					S.20年代	
河川管理施設(許可工作物も含む)	堤防		完成堤防			
			暫定堤防			
			暫々堤防			
	護岸					
河川工作物			水位観測所	▲		
			流量観測所	□		
			水質観測所	○		
			雨量観測所	○		
		樋門・樋管	■			
		水門・閘門	■			
事務所・出張所		事務所	●			
		出張所	●			
		距離標	●			

図 地形分類図

出典：国土地理院ウェブサイト ([http://www.gsi.go.jp/bousaichiri/fc\\_index.html](http://www.gsi.go.jp/bousaichiri/fc_index.html))

### 3.2 対象施設内の植生・地形・土地利用等の詳細整理

公園内には、屋外のスポーツ施設として、スタンド（観客席）のあるトラック1周400mの陸上競技場及び野球場、テニスコートなどがある。また、柔・剣道場やトレーニング室を備えた体育館（2館）などが整備されている。市内スポーツの中心的役割を担う施設の一つであり「市川市スポーツセンター」とも呼ばれている。

また、市川市では、「住民が主体的に参画する地域のスポーツ環境の整備」を政策目標とし、市内の各地域に「総合型地域スポーツクラブ」育成を推進している。その第1号として、国府台公園を拠点とした「市川スポーツガーデン国府台」が平成18年に設置された。

さらに、公園内には下総国の総社（六所神社）があった場所に神社があった時代からの大ケヤキと下総総社跡の碑があり、「下総総社跡」として市指定文化財（史跡）に指定されている。

一方、古くからの運動公園であり、駐車場・オープンスペースの不足、施設率の基準超過、施設の老朽化、動線や空間構成が不明瞭であることなどが課題として挙げられる。

### 3.3 計画上の問題点や課題の整理

#### <既存施設の老朽化に関する課題>

- ・古くからの公園であるため、野球場（S25 竣工）、陸上競技場（S28 竣工）、体育館（S48 竣工）など、老朽化、機能低下が進んでいる箇所等が見受けられる。
- ・各施設はバリアフリー等、近年の施設基準に対応していない箇所も見受けられる。

#### <運動施設の不足、設備不備に関する課題>

- ・球場の照明等、夜間利用にも対応した施設が不足していると考えられる。
- ・野球場は、現在内野：土、外野：天然芝のグラウンドであるが、冬季に芝の養生期間（3ヶ月）が必要であり、利用に制約が生じている。
- ・テニスコート 9 面を廃止したことに伴い、国府台地区の地域単位で考えるとテニスコートが不足していると考えられる。

#### <公園の利用しやすさに関する課題>

- ・人と車の動線が交錯し、核となる主動線がないため、園内の施設配置がわかりにくい（サイン施設が少ない）。メインエントランス空間が不明瞭。
- ・休憩スペースや溜まりの広場、緑地などの公園緑地機能が不足している。
- ・新しい種類のスポーツニーズ等への対応の検討が求められる。
- ・公園内の案内サイン等の不足。また、統一感に欠けるデザイン。

#### <交通アクセスに関する課題>

- ・大会開催時等には駐車場が不足し、周辺道路に交通渋滞を引き起こしている状態。

#### <その他、公園に求められる機能の確保に関する課題>

- ・体育館が広域避難場所に指定されるなど、防災機能の確保が求められる。

#### <公園面積、運動施設面積率の課題>

- ・現在、国府台公園の運動施設の面積比率は、テニスコート 9 面含む場合 66.0%、テニスコートを含まない場合でも 57.1%と、都市公園法に定められる運動施設の面積比率の参酌基準の 50%を超えている状況である。北側買収用地を追加し、テニスコートがない状態でも、50%を超える見込みである。
- ・市川市都市公園条例で運動施設率上限が 60%に引き上げられたため、 $75,336 \text{ m}^2 \times 60\% = 45,199 \text{ m}^2$ 、 $45,199 \text{ m}^2 - 40,910 \text{ m}^2 = 約 4,290 \text{ m}^2$
- ・なお、用地測量等未実施であり、面積、境界位置に誤差がある場合がある。

参考：面積関係整理（測量結果図より図上求積（再掲））

	テニスコート9面時代		テニスコート廃止の場合		北側買収用地追加の場合 3,698㎡追加	
	面積 (㎡)	比率	面積 (㎡)	比率	面積 (㎡)	比率
公園全体	71,638	100.0%	71,638	100.0%	75,336	100.0%
運動施設 計	47,282	66.0%	40,910	57.1%	40,910	54.3%
球場	16,867	23.5%	16,867	23.5%	16,867	22.4%
陸上競技場	19,595	27.4%	19,595	27.4%	19,595	26.0%
市民体育館①	3,567	5.0%	3,567	5.0%	3,567	4.7%
市民体育館②	770	1.1%	770	1.1%	770	1.0%
テニスコート①	1,192	1.7%		0.0%		0.0%
テニスコート②	742	1.0%		0.0%		0.0%
テニスコート③	2,198	3.1%		0.0%		0.0%
テニスコート④	782	1.1%		0.0%		0.0%
テニスコート⑤	1,458	2.0%		0.0%		0.0%
プール	111	0.2%	111	0.2%	111	0.1%
建築施設 計	5,349	7.5%	5,349	7.5%	5,349	7.1%
球場西側倉庫	72	0.1%	72	0.1%	72	0.1%
球場西側トイレ	27	0.0%	27	0.0%	27	0.0%
球場バックスタンド	416	0.6%	416	0.6%	416	0.6%
球場東側トイレ	26	0.0%	26	0.0%	26	0.0%
陸上競技場スタンド等	320	0.4%	320	0.4%	320	0.4%
陸上競技場倉庫	128	0.2%	128	0.2%	128	0.2%
市民体育館①	3,567	5.0%	3,567	5.0%	3,567	4.7%
市民体育館②	770	1.1%	770	1.1%	770	1.0%
市民体育館東側トイレ	23	0.0%	23	0.0%	23	0.0%

